

みなさんこんにちは。大阪府立とりかい高等支援学校のホームページにおいていただきありがとうございます。

とりかい高等支援学校校長として2年めを迎えました。今年度もよろしくお願いします。

昨年度においても、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、学校のさまざまな教育活動が延期、規模縮小、場合によっては中止という決定をせざるを得ない状況にありました。一時期に比べ検査陽性者数が減ってきているとはいえ、新たな変異種が確認されるなど、まだまだ予断を許さない状況にあります。今年度においても、正しいマスクの着用、手洗い、消毒、こまめな換気、密を避けるなど感染症対策をしっかりと行いながら、その時その時の感染状況を見極めつつ、大阪府教育庁の方針に従い、充実した教育活動を行っていけるようにしたいと考えています。

さて、本校は、平成25年4月に「知的障がいのある生徒が就労を通じた社会的自立を支援する学校」として開校しました。本校には職業に関する専門学科として、生産技術科、食とみどり科、生活科学科の3学科が設置されており、入学後、トライアル期間を経て、3年間の所属を決定しています。また、高等学校における「ともに学び、ともに育つ」教育を推進するため、府立千里青雲高等学校と府立北摂つばさ高等学校に本校の共生推進教室を設置しています。共生推進教室の生徒は設置校での学習と本校での「職業に関する専門教科」を学びます。

今年本校は創立10周年を迎えます。これまで本校で積み上げてきた教育実践を整理し、学習指導要領で示されている「これからの学校には、一人一人の生徒が、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができるようにすることが求められる。」ことをふまえ、次の10年に向け教育内容、職場実習等の在り方等について検討を行っていきます。

本校教職員が教育者としての高いプロ意識をもち、社会の変化に柔軟に対応した教育を進めるとともに、家庭や地域と連携し、生徒一人ひとりを大切に育み、社会に貢献する人材として育成してまいります。また、さまざまな教育実践にチャレンジし、さらなる飛躍をめざします。そして、学校、家庭、地域の連携のもと、生徒の「働きたい」夢を一緒にかなえたいと思います。

知的障がい教育に関わる方々をはじめ、初めて本校のホームページをご覧になった多くの方々も含め、皆様のご理解、ご支援をいただくことで本校の教育はさらにパワーアップすることができると思っています。これからもよろしくお願いします。

令和4年4月1日 校長 松村 高志